

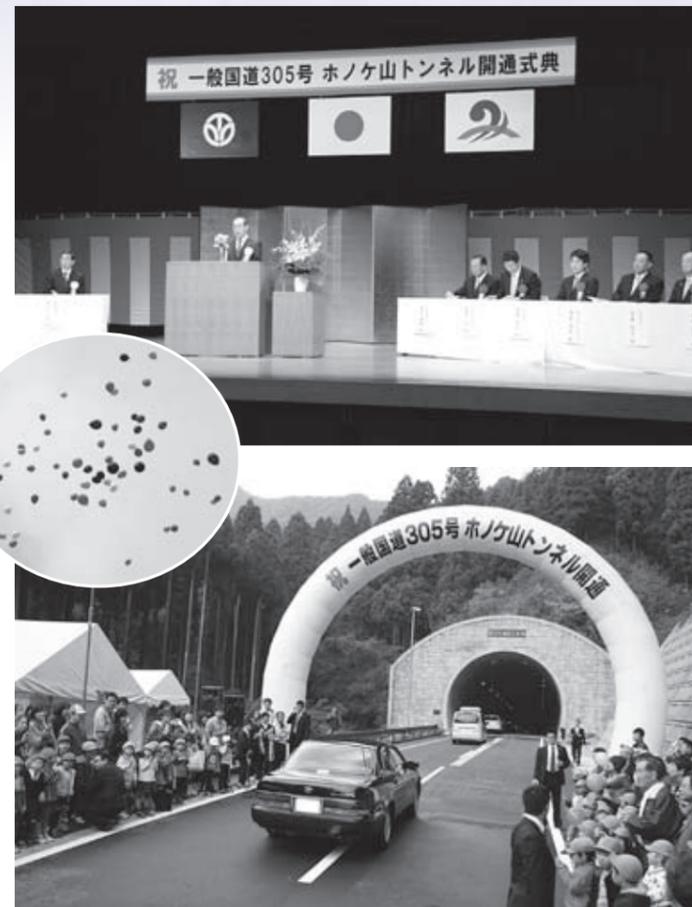
福井県内の一般道のトンネルとしては
最長の2,709m!

祝 一般国道305号 ホノケ山トンネル開通

期待される効果

○これまで分断していた河野地区、南条・今庄地区の相互往来が可能となり、アクセスが大きく向上します。地域間交流や効率的な行政運営、観光・産業の振興が図られます。

○越前市から敦賀市へ続く国道8号が大雪や事故により通行止となった場合、国道365号・476号を通り、今回供用開始の国道305号が迂回路として機能を発揮します。災害時の交通機能低下を極力抑え、より早く渋滞を解消できると共に、長い区間をトンネルで通行できることから、耐雪性にも優れています。



11月4日(月)・休 午後4時、ホノケ山トンネルを含む一般国道305号(河内～奥野々道路)が供用を開始しました。

供用開始に先立ち、南条文化会館で安全祈願祭が行われ関係者らで交通の安全と地域振興を祈りました。その後行われた開通式典には、西川知事、山崎参議院議長、高木国土交通副大臣、滝波参議院議員、仲倉県議会議長(原議会議長代理)、内藤越前町長、丸岡町議会議長ら多くの来賓と、地権者、施工業者など関係者約130人が出席。これまでの歴史を改めて振り返るとともに、今後の地

域のさらなる発展を心に期していました。

会場をホノケ山トンネル奥野々側入口へ移しテープカットとくす玉開披を実施。集まった関係者約230人に初めてトンネルが披露されました。また、保育所(園)の児童らによりカラフルな風船が大空に放たれ、おめでたい場に花を添えました。

その後、住民らが見守る中、通り初めが行われ、トンネル内に響き渡るタイヤの音を聞いた参加者らは、トンネルの完成を祝うと共に未来へ向けた新たな出発を喜び合っていました。

一般国道305号

一般国道305号は、金沢市を起点とし、福井県内の越前海岸沿いを通過、河野から湯尾に至る総延長19.5kmの幹線道路です。

日常の生活交通だけでなく、農林水産物の主要輸送ルート、山や海の景色が美しい越前海岸を通る観光ルートとしても重要な役割ももっています。

今回供用を開始したのは、長らく交通不能となっていた河内から奥野々までの6,385mの区間。この道路の整備により、国道8号(河内側)と国道365号(奥野々側)の間が、これまで越前市を迂回するルートの約17kmに比べ約10kmに短縮され、北陸自動車道今庄ICや南条スマートICから越前海岸部とのアクセスが飛躍的に向上します。



時間を比較してみました。

- 比較内容 今庄総合事務所から河野総合事務所までを、これまでの越前市をまわる(国道365号・王子保駅を経由する)ルートと今回開通した国道305号を通るルートを車で走行し、その時間を比較。
- 条件 曜日……土曜日 時間帯……午後1時～午後5時
天候……晴れ・風なし 速度……法定速度
車種……普通車(ライトバン) 乗車数……1名
その他……信号や一旦停止など交通ルールは全て厳守



※時間は10秒以下四捨五入

この日は、今庄総合事務所から河野総合事務所まで、整備前は38分50秒、整備後は26分40秒でした。
*時期や様々な条件によってかかる時間は違います。1回の測定結果なので、あくまでも参考としてください。